

# 名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム 令和6年度「なごや SDGs アワード」応募要項

## 1. 目的

名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム（以下、プラットフォームという）において、多様なプラットフォーム会員の SDGs 達成に向けた自発的かつ継続的な取組を推進するとともに、取組のさらなる普及・拡大や新たな連携の創出を促進するため、プラットフォーム会員の実施する優れた取組を表彰する「なごや SDGs アワード」を実施します。

## 2. 応募対象

プラットフォーム会員（申請中含む）が行う、地域課題の解決や SDGs 達成に資する取組を対象とします。そのほか以下の（１）～（４）の全てを満たすこととします。

- （１）応募の対象となる取組が名古屋市内で実施されていること
- （２）取組内容の公表（プラットフォームや名古屋市公式ウェブサイトへの掲載など）が可能であること
- （３）プラットフォームの立ち上げ時である令和3年5月以降も実施されている取組もしくは令和3年5月以降に実施開始した取組であること
- （４）応募数はプラットフォーム会員につき1件までとする

## 3. 応募について

- （１）応募期間  
令和6年10月1日（火）から令和6年11月15日（金）まで
- （２）応募方法  
プラットフォームより応募申請書（Excel・PowerPoint形式）をダウンロードし、それぞれ必要事項を記入のうえ、Excel及びPowerPoint形式のまま（PDF化はしない）事務局宛て提出してください。

URL：[https://sdgs-pf.city.nagoya.jp/application\\_requirements/](https://sdgs-pf.city.nagoya.jp/application_requirements/)

名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム事務局（株式会社新東通信内）

Mail：[info@nagoya-sdgs-pf.jp](mailto:info@nagoya-sdgs-pf.jp)

## 4. 選考

- （１）選考方法  
一次審査：審査員（有識者）による書類審査  
最終審査：プラットフォーム会員による投票
- （２）選考基準  
別紙のとおり

### (3) 結果の通知

一次審査の結果につきましては、プラットフォーム事務局から全プラットフォーム会員へむけての最終審査にかかる投票依頼メールをもって代えさせていただきます。最終結果については令和7年1月頃（予定）に、プラットフォームウェブサイトにて発表します。なお、審査経過にかかる問い合わせ、審査結果等に対する疑義申立てについては受け付けません。

## 5. 表彰

---

### (1) 表彰の種類

最優秀賞：1件 優秀賞：1件

### (2) 表彰方法

プラットフォーム第3回交流会にて表彰及び受賞者による取組事例の発表を実施予定。

### (3) 受賞特典

- ・表彰盾の授与
- ・名古屋市公式ウェブサイトなどに取組事例の紹介や表彰式の様子を掲載予定
- ・各種イベント等で紹介予定

## 6. 注意事項

---

- (1) 提出書類が本要項及び応募様式に記載の定めに反する場合は、選考の対象としません。
- (2) 応募様式2の掲載内容については、名古屋市がSDGs推進のためにウェブサイトなどに無償で掲載できるものとします。
- (3) 応募時に記載された氏名、住所等の個人情報については、本募集に関連する用途以外の目的には使用しません。
- (4) 応募会員が法令違反の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで起訴（公訴を提起）された場合等の不正または不誠実な行為があった場合は、表彰の対象から除外します。
- (5) 受賞会員につきましては令和7年1月下旬ごろに開催を予定しているプラットフォーム第3回交流会への出席をお願いします。

## 7. 問い合わせ先

---

名古屋市 SDGs 推進プラットフォーム事務局  
(株式会社新東通信内)  
TEL：052-957-2416  
Mail：info@nagoya-sdgs-pf.jp

(別紙)

令和6年度「なごやSDGsアワード」選考基準

選考における評価項目は下記のとおりとする。

評価項目

項目	評価ポイント
普遍性	<ul style="list-style-type: none"><li>・取組の内容について、他者が活動に活かせるものであるか</li><li>・中長期的に継続して行うことができる取組であるか</li></ul>
包摂性	<ul style="list-style-type: none"><li>・「誰一人取り残さない」の理念に沿った取組であるか</li><li>・取組の効果は、特定の者だけでなく様々な人に効果をもたらす内容であるか</li></ul>
参画性	<ul style="list-style-type: none"><li>・様々なステークホルダー（関係者）を巻き込んだ取組となっているか</li><li>・将来的により多くのステークホルダーと協働することを見込める取組であるか</li></ul>
統合性	<ul style="list-style-type: none"><li>・SDGsの複数のゴールの達成に資する取組であるか</li><li>・SDGsにおける三側面（環境・経済・社会）の調和を重視しているか</li></ul>
透明性	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的に自らの取組を評価しているか</li><li>・評価内容を活動に反映しているか</li></ul>
革新性	<ul style="list-style-type: none"><li>・目新しさやユニークさ、他で行っていないようなオリジナリティがあるか</li><li>・取組内容が人をワクワクさせ、「面白い」と思わせるようなものであるか</li></ul>
地域貢献性	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域に貢献する取組となっているか</li><li>・地域の人々を巻き込んだ取組となっているか</li></ul>